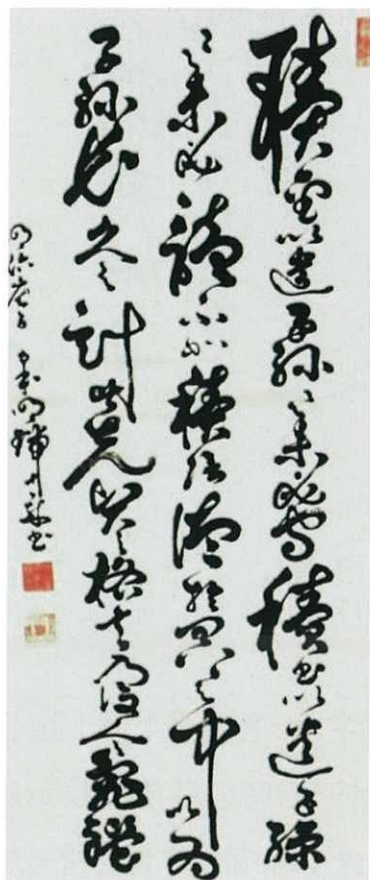


神童書家 伊藤明瑞の書

主催	加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会
日時	令和7年7月25日(金)～8月9日(土) 午前9時～午後5時 会期中休館なし
場所	加古川市立松風ギャラリー 展示室Ⅰ・Ⅱ
内容	明治の神童書家・伊藤明瑞(いとう・めいずい)の作品を展示します。 今は忘れ去られた神童書家・伊藤明瑞はわずか3歳で難解な文字や経典を読みこなし、幼い頃から皇族や政治家の前で書の腕前を披露しました。兵庫県明石町(現・明石市)に拠点を移した後も精力的に活動し、現在の加古川市も伊藤明瑞ゆかりの地となっています。当館では過去に2回(平成29年、令和5年)「伊藤明瑞展」を開催し、いずれも好評のうちに閉幕しました。その後、伊藤明瑞展の開催をご希望する声が寄せられたこともあり、今展を企画しました。なお、市内の所蔵者の作品を含めた本格的な「伊藤明瑞展」は近い将来に開催を目指しますが、今展では職員の所蔵作品約40点を一堂に会することとします。 今展を機に播磨ゆかりの書家を紹介するとともに今後の伊藤明瑞研究の発展に繋げていければ幸いです。 別紙、作家年譜を添付します。
対象(参加者)	どなたでもご覧いただけます。
参加費	無料
目的・背景 その他	地元ゆかりの作家の紹介と書の魅力を伝えるために開催します。
市ホームページ	・ 掲載しない
広報かこがわ	・ 7月号に掲載

神童書家 伊藤明瑞の書

明治時代から昭和にかけて活躍した書家・伊藤明瑞(いとう・めいずい)の六歳から三十五歳までの明治・大正時代に書かれた作品を展示します。



「和歌一首」菅原道真(七歳)



「和歌一首」菅原道真(七歳)

2025 年

7 月 25 日(金) ~ 8 月 9 日(土)

公開時間: 午前 9 時 ~ 午後 5 時 会期中休館なし 入場無料

加古川市立 松風ギャラリー

Matsukaze Gallery

〒675-0017 兵庫県加古川市野口町良野 1736

TEL079-420-2050 FAX079-420-2051

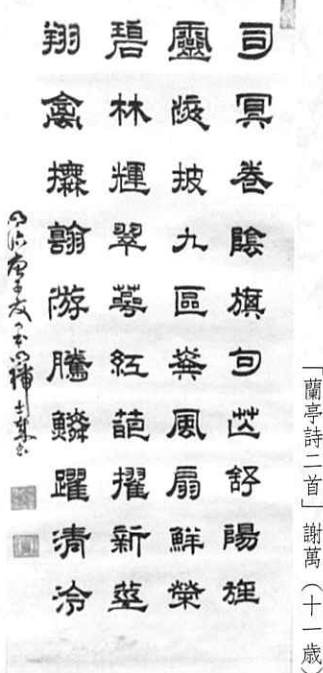
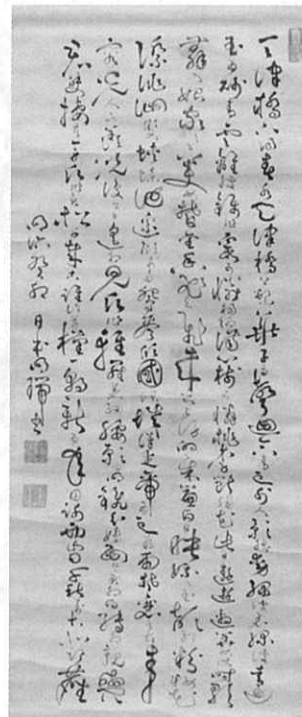
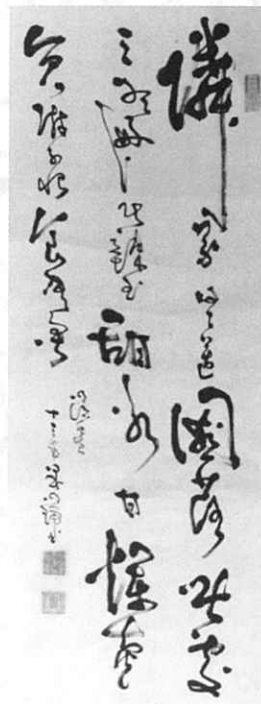
<https://matsukaze.info/>

主催 加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会



【加古川市役所から南へ 200m】

当館に専用駐車場はございません。駐車場は「カーパークつつじ」をご利用ください。(最初の 30 分無料、上限 600 円)



伊藤明瑞(いとう・めいずい)

明治 22 年(1889)2 月 28 日～昭和 23 年(1948)11 月 23 日

伊藤明瑞は神童と言われた書家で、2歳で漢学者・書道家に入門し3歳で難解な文字や経典を読みこなしたと伝えられています。幼い頃から当時の皇族や政治家の前で揮毫を披露し、のちに現・兵庫県の明石を拠点に活躍しました。稀有な才能を持った書道家ではありますが、現代では伊藤明瑞を知る人も少なく研究する余地を残しています。

当館では平成 29 年(2017)9 月に「明治の神童書家 伊藤明瑞展」を、令和 5 年(2023)1 月に「神童書家 伊藤明瑞 和・漢書の世界」を開催しました。今展は館職員の所蔵作品を展示しますが、近い将来には市内の所蔵者の協力等を得て、本格的な企画となる「伊藤明瑞展」を計画しています。

この展覧会を通して播磨にゆかりがある書道家を紹介するとともに今後に繋げていきつかけとなれば幸いです。

交通アクセス

JR 加古川駅から徒歩 15 分

かこバス 別府ルート「松風ギャラリー前」／かこバス 鳩里・尾上ルート「市役所前」下車徒歩約 3 分／かこバス 東加古川ルート「市役所前」または「北在家東口」下車徒歩約 3 分／神姫バス(安田東行き)「市役所前」または「北在家東口」下車徒歩約 3 分